

情報セキュリティ基本方針（南雲製作所版）

株式会社南雲製作所（以下、当社）は、事業活動を通じて社会に貢献し、持続的な成長を目指す中で、情報資産の保護と適切な活用を重要な責務と認識しています。

当社は、情報セキュリティの確保を経営の重要課題の一つと位置づけ、全従業員が一丸となって情報資産の保護と信頼性の向上に取り組みます。

ここに、情報セキュリティに関する基本方針を定め、全社的な活動の指針とします。

1. 経営者の責任

経営者は情報セキュリティの最終責任者として、方針策定・推進・定期的な見直しを主導します。また、必要な資源の確保と継続的な改善を約束します。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティ対策を正式な社内規則として定め、部門横断の連携体制を明確化し、現場の課題や新たな脅威に迅速対応できる体制を整備します。

3. 情報資産の管理・リスク評価

当社は保有する情報資産を適切に分類・管理し、リスクアセスメントを定期的実施します。新たな脅威や課題に迅速に対応できる体制を整備します。

4. 従業員の取組み

従業員は定期的な教育・訓練を受け、情報資産の適切な管理・運用を徹底します。インシデント事例の共有やeラーニング等を活用し、現場レベルでの実践力を高めます。

5. 法令および契約上の要求事項の遵守

関連法令や契約上の義務を遵守し、顧客・取引先との信頼関係を維持します。機密情報の管理基準を明文化し、違反時の対応手順も明確化します。

6. 違反および事故への対応

ITシステムの安定運用と重大インシデントの未然防止を重視し、インシデント発生時は速やかに報告・対応し、原因分析・再発防止策を講じます。

7.法令順守・社会的責任

関連法令や契約上の義務を遵守し、顧客・取引先との信頼関係を維持します。機密情報の管理基準を明文化し、違反時の対応手順も明確化します。

8. 方針の定期的な見直しと継続的改善

本方針は年 1 回以上、または環境変化・法改正時に見直しを行い、継続的な改善を図ります。

代表取締役社長 米桝 弘